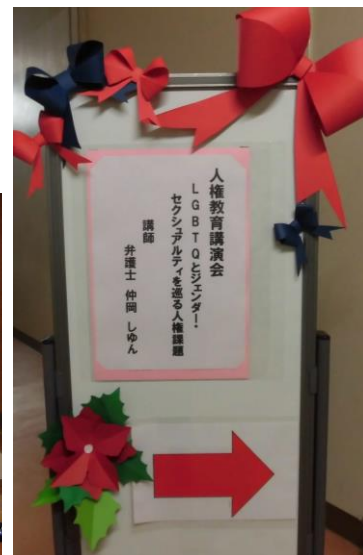


校訓	真善美	令和6年度 学校だより	発行日	令和6年12月24日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 感謝する心、確かな学力、健やかな心を育てる	「荒中だより」 12月 師走 December 第24号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵

【令和6年度人権教育講演会 仲岡しゅん弁護士】

12月20日(金) 弁護士の仲岡しゅんさんをお招きして、「LGBTとジェンダー・セクシュアリティを巡る人権課題」と題した講演会を行いました。先日の全校道徳では、「多様な性に対して悩むマイノリティの事例に触れ、見識を広めたり深めたりする中で、誰もが生きやすい社会の在り方」について、各学年、各クラスで考え、全体で共有しました。この講演会では、全校生にとって、多様性を認め合い、自分自身や他者を理解して尊重できるよう『考える時間』となりました。講演会の運営、進行は生徒会のみなさんにより実施しました。



【2年生対象 がん教育講演会】



小児がんをはじめとした医療的ケアが必要な子どもと家族のための闘病生活の支援などを目的とした「チャイルド・ケモ・ハウス」の発起人としての活動をされ、現在、「チャイルド・ケモ・サポート基金」の理事長である 田村 亜紀子様にお越しいただき講演会を開催しました。「いのちについて考える 小児がんの子どもをもったお母さんのお話～誰もが暮らしやすい社会づくり～」と題して、お話しいただきました。日常生活の当たり前が、当たり前ではなく、『感謝する』ことに気づく生徒のまなざしは真剣でした。最後にご紹介いただいたポスターとメッセージからは、ひとりひとりの心深くに感じるものがありました。

「生きているのは キセキだから 生きてるって しあわせだな と思う人がふえてほしい」

【ビブリオバトル全国大会 in いこま ことば蔵予選 優勝！】

テーマに沿ったおすすめの本のプレゼンを競い、観覧者の投票で「チャンプ本」を決定する、知的書評合戦ビブリオバトル。「本を通じて人を知る、人を通じて本を知る」をコンセプトに、新しい本との出会いがことば蔵から生まれています。12月21日に、ビブリオバトル全国大会の予選を兼ねた特別回が開催されました。見事チャンプ本に選ばれた2年2組の林 美和さんは、来年3月に生駒市で開催される「第10回ビブリオバトル全国大会 in いこま」のオンライン予選会にことば蔵代表としてエントリーします。

